

高等教育活性化シリーズ 324 (通算 654 回)

2016 年 6 月 24 日 (金)

大学教育の重大責務——

情報セキュリティの最前線と人財養成Ⅲ

～メール攻撃の激増／人材育成・確保の総合戦略／養成プログラムの実際～

- ※ 増大する人材需要の質と量～なぜ足りないか／育成総合強化方針／大学・大学院への期待
- ※ 新国家資格～情報セキュリティマネジメント試験の創設と概要／活用と期待される効果
- ※ [東京電大] サイバー攻撃の動向と必要な対策／産官学連携の研究開発と人材育成戦略
- ※ [九州大] 全学サイバーセキュリティ教育～計算機科学、倫理・法律、社会科学での展開
- ※ [IISEC] 高度専門職人材育成～研究と実務の融合／I S S スクエア／S e e C a P 演習

● 講師陣 ●

林 紘一郎 氏 / サイバーセキュリティ戦略本部 本部員 情報セキュリティ大学院大学 教授
 高橋 政義 氏 / (独) 情報処理推進機構 IT 人材育成本部 情報処理技術者試験センター センター長
 佐々木 良一 氏 / 東京電機大学 未来科学部 教授
 岡村 耕二 氏 / (国) 九州大学 サイバーセキュリティセンター センター長
 湯浅 壘道 氏 / 情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 教授

2016 年 6 月 24 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



日時: 2016 年 6 月 24 日 (金) 10:00～16:40
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町) 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 <(株)地域科学研究会>
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。
 参加費: A. ご一名 (資料代込) 41,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 42,000 円 (送料、消費税込)
 C. 高等教育同人 (☆) 22,000 円 (消費税込)
 ※メディア参加とは会場に來られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認ください。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 324

情報セキュリティの最前線と人財養成Ⅲ

2016 年 月 日
 (□に✓印を) □当日参加 □メディア参加
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 } 11:20	<p>□ サイバーセキュリティ人材総合戦略と大学への期待 サイバーセキュリティ戦略本部 林 紘一郎</p> <p>1. サイバーセキュリティ人材育成総合強化方針 (1) 人材の需要と供給 (2) 社会で活躍できる人材 (3) 政府機関における人材の育成 (4) 今後の検討の枠組み</p> <p>2. 大学人の視点からのコメント (1) サイバーセキュリティ・情報化審議官 (2) 橋渡し人材 (3) 政府機関におけるインターン・支給型奨学金</p> <p>3. 人材はなぜ足りないのか (1) IPAの試算 (2) 職種としての魅力 (3) 産業競争力と研究開発力 (4) システム思考の未成熟</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:30 } 12:00	<p>□ 情報セキュリティマネジメント試験のご紹介 ～情報セキュリティに関する新たな国家試験の創設と概要～ 情報処理推進機構 高橋 政義</p> <p>1. 情報処理技術者試験とは (1) 試験の概要</p> <p>2. 新試験創設の背景 (1) 情報セキュリティに係る現状と課題 (2) 新たな国家試験の創設</p> <p>3. 新試験が対象とする情報セキュリティマネジメント人材 (1) 業務領域を中心とした情報セキュリティ人材マップ (3) 役割・スキルの例 (2) 主な人材像</p> <p>4. 情報セキュリティマネジメント試験の概要 (1) 位置づけ、実施時期等 (2) 受験をお勧めする方 (3) 出題の形式・内容等</p> <p>5. 試験の活用で期待される効果 (1) 情報漏えいリスクを低減 (2) 適切な事後対応で被害を最小限に (3) より安全で積極的なIT活用を実現</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:00 } 14:00	<p>□ [東京電大] 大学を核とする産官学連携サイバー人材の育成戦略 ～Cys技術の研究開発/CySecにおける社会人教育の状況と今後の展開～ 東京電機大学 佐々木 良一</p> <p>1. サイバー攻撃の動向と必要な対策 (1) 巧妙化するサイバー攻撃 (2) 多重防御のための種々の技術とその組み合わせ方</p> <p>2. 研究開発の動向 (1) サイバー攻撃対策と人工知能 (2) そしてITリスク学へ</p> <p>3. 人材育成のために大学ができること (1) 人材育成のために必要なこと (2) CySecにおける社会人教育の現状</p> <p>4. 今後の展開</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:10 } 15:20	<p>□ [九州大] 全学サイバーセキュリティ教育 ～全ての学生が学ぶべきサイバーセキュリティとは～ 九州大学 岡村 耕二</p> <p>1. サイバーセキュリティと計算機科学 (1) コンピュータ (2) ネットワーク (3) 暗号技術</p> <p>2. サイバーセキュリティと倫理・法律 (1) 情報・研究倫理 (2) 著作権 (3) 法律</p> <p>3. サイバーセキュリティと社会科学 (1) SNS (2) 色々なサイバー空間</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:30 } 16:40	<p>□ [I I S E C] 高度情報セキュリティ人材育成プログラムと実際 ～研究と実務の融合/II大学・研究所・企業の連携～ 情報セキュリティ大学院大学 湯浅 壱道</p> <p>1. 本学における情報セキュリティ教育の内容と特色 (1) 本学における情報セキュリティ教育の内容 (2) 本学における情報セキュリティ教育の特色 (3) 産学官連携の取り組み～ISSスクエア他</p> <p>2. 高度情報セキュリティ人材育成プログラム (enPiT-Security) (1) 我が国に求められるセキュリティ人材育成 (2) 協力企業・組織と密な連携による講義と実践演習 (3) SecCap コース (4) SecCap 実践セキュリティ演習の紹介</p> <p>3. 情報セキュリティ人材育成の課題 (1) 人材育成環境整備に関する課題 (2) 文理融合教育の課題 (3) サイバーセキュリティ基本法への対応 (4) その他の課題</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>